

事業所名

POSSEぽっせ（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		POSSEぽっせは、発達の遅れや障がいのある子ども達が『安心と自尊心』を土台に、自らが持つ可能性（できる）を大きく広げていく児童福祉施設です。一人ひとりの子どもの『心の根っこ』『育ちの根っこ』が育つよう経験をつみ、お友達や指導員と関わり、遊びを通していろいろな感覚を育てていきます。					
支援方針		「たのしい」「やってみたい」「できた」の気持ちを大切に、子どもが主体的に日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、並びに集団活動に適應することが出来るように支援します。また生活能力向上のために必要な経験が出来るような環境や、学校・家庭をつなぐ安心できる居場所を提供します。及びよく食べ、よく遊ぶ、元気な子ども・自分で考え自分で行動できる意欲的な子どもになるよう支援します。					
営業時間		9 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり（近隣のみ）
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	こどもの発達、特性等に配慮し、小さなサインでも心身の異変に気付けるよう、きめ細かな観察を行い、健康な心と体を育て、健康で安全な生活を作り出す支援をおこないます。食事、排泄、衣服の着脱等、生活に必要な基本的技能を獲得できるように、それぞれのこどもの状態に応じて適切な時期に適切な支援をおこないます。また、こどもが意欲的に身辺自立に取り組める環境を整えます。					
	運動・感覚	日常生活に必要な姿勢と運動・動作の基本的技能の向上を目指し、理学療法士と連携しながら遊びや活動、支援内容を検討します。こどもが楽しみながら、それぞれが保有する感覚を十分に活用できるよう、様々な遊びや活動等を通して支援します。その中で、感覚の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援もおこないます。					
	認知・行動	ひとりひとりの認知の発達や特性を理解し、身近な環境へ興味をもつことや、好奇心を高めることができるように支援します。遊びや活動等を通して、こども自身が感じ、考えることで認知や行動の手がかりとして活用できるよう支援します。					
	言語 コミュニケーション	子どもの発達や特性等に応じて、コミュニケーションに必要な基礎的な能力（言葉、表情、身ぶり等）を身につけ、やりとりの楽しさを感じられるように支援します。楽しい経験や信頼できる関係性を基に、こどもが自発的に発声や発語などで自分の意思を表出しようとする環境を整えます。伝える力や聞く力の獲得、人と心を通わせる喜びを感じることを目指します。					
	人間関係 社会性	環境・人・自分に対する、安心感、信頼感をもつことが出来るように支援します。周囲の人への関心・興味を広げられるような遊びや活動、支援内容を検討します。人（ともだち）と一緒に遊ぶことの楽しさ、また、こどもの状態や希望に応じてお手伝い活動などを取り入れることで社会性や自立心を育みます。					
家族支援		子育て相談、保護者交流会や親子活動、参観などを通して、保護者と一緒にこどもの発達を考え、支えます。ご家庭の事情などにより、必要に応じた支援を検討します。			移行支援	保護者からの要望や同意を基に就園、就学先、放課後等デイサービスへこどもの状態や、支援内容等の引き継ぎをおこないます。	
地域支援・地域連携		こどもを取り巻く環境調整の為、必要に応じて関係各所と連携します。			職員の質の向上	研修への参加 日々の振り返り 支援方針や内容等の確認、伝達	
主な行事等		クッキング、泥遊び、プール遊び、土曜日活動（親子遊び）、こっそり参観、保護者交流会、学習会					